



平成27年9月25日

各 位

会社名 中央発條株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 高江 暁  
 (コード番号 5992 東証・名証第1部)  
 問合せ先 経理部長 小笠原 喜信  
 (TEL 052 - 624 - 8539)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年4月27日に公表した平成28年3月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,000	100	100	50	0.80
今回修正予想(B)	40,600	△150	100	50	0.80
増減額(B-A)	△400	△250	0	0	—
増減率(%)	△1.0	—	0.0	0.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	41,473	349	1,063	864	13.79

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	85,800	1,300	1,400	800	12.76
今回修正予想(B)	83,000	900	1,000	600	9.57
増減額(B-A)	△2,800	△400	△400	△200	—
増減率(%)	△3.3	△30.8	△28.6	△25.0	—
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	85,533	1,224	2,392	1,619	25.83

## 2. 修正の理由

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、主に国内及びインドネシア、タイにおける自動車市場の低迷、また中国における天津爆発事故による操業停止の影響や自動車市場の低迷により、売上高は第2四半期累計期間、通期ともに前回予想を下回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、上記の売上高の減少により、第2四半期累計期間、通期とも前回予想を下回る見込みとなりました。一方、第2四半期累計期間の経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、上記の営業利益減少の影響はあるものの、最近の為替動向から想定期末為替レートを見直したことによる外貨建資産の評価替えに係る為替差損(営業外費用)の減少が見込まれることなどにより、前回予想を据え置いております。また、通期の経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、想定期末為替レートを前回予想と同じとしたため、上記の営業利益減少の影響により、前回予想を下回る見込みとなりました。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、第2四半期(期末)120円/ドル、通期(期末)115円/ドルを想定しております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上